

次世代ワーキンググループ
「未来の旭川への夢」(抜粋)

平成 26 年 11 月 11 日

～未来の旭川への夢～

次世代ワーキンググループ

発表内容

- | | |
|--------------------------|-----------|
| 1. 次世代ワーキング・
グループ活動報告 | 2. 大学生の提言 |
| ▶ 次世代ワーキングとは？ | ▶ 教育分野 |
| ▶ 小学生の提言 | ▶ 福祉分野 |
| ▶ 中学生の提言 | ▶ 安全分野 |
| ▶ 高校生の提言 | ▶ 地域分野 |
| | ▶ 環境分野 |
| | ▶ 産業分野 |
| | ▶ 観光分野 |



教育分野

作成者 谷本憂太郎・福本雅大

旭川市の教育は「ニーズ」に 応えられているのか？

例えば…特別支援教育について

発達性ディスレクシア…文字の読み書きの困難性など

出現率 学習面で著しい困難 4.5% (文科省)

しかし 個別の調査 ひらがな 0.2%

カタカナ 1.4%

漢字 6.9%

(Uno et al. 2009)

国・地方自治体が把握している数値を上回っている

→本当に必要とされている教育が受けられていない可能性

今の旭川に必要とされている教育

- 特別支援学校の増設
- 各小中学校の改修工事
- 授業などの補助員
- 教育に関して気軽に相談できる機関の設置
- 退職した元教員などを動員する
→現場の先生の負担を軽減
- 地域の特色を学ぶ機会
- 総合大学の設立 など……

なぜ旭川に総合大学か？(1)

- 旭川は北日本で3番目の市域人口を誇る都市
人口:347,450人
(平成26年10月1日現在)
- 現在旭川には旭川大学、旭川医科大学、北海道教育大学旭川校の3校の大学がある

なぜ旭川に総合大学か？(2)

(各都市との比較)		旭川市	秋田市	弘前市
	都市			
人口/人		347,450 (H26.10)	318,700 (H26.10)	179,067 (H26.10.1)
国立大学/数		2	1	1
公立大学/数		0	3	0
私立大学/数		1	2	3
大学計/数		3	6	4
学問領域		医学、看護学、 経済学、福祉学、 教育学のみ	理工学部、人文学部、教育学部、 医学部、看護学、農学部など 広い学問領域	

なぜ旭川に総合大学か？(3)

主要な都市には広い学問領域を扱う大学が存在している

→旭川市には、

医学・看護学・経済学・福祉学・教育学のみ

旭川の特徴はものづくりなのに…

→工学部、農学部、理学部がない

なぜ旭川に総合大学か？・まとめ

●広く学問を学べる大学をつくるべき

●旭川の高等教育の活性化

●ものづくりに関する基礎学問を
学べる場をつくる